

一級自動車工学科・自動車整備科		2023年度		授業計画	
時期	1年A巡	単元	実習	教科名	電気計測
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	筆記用具 カラーペン	発行日	2023年4月1日
総時限	16時限		サーキットテスト（授業で配布）		教科担当
1. 指導教員の実務経験					
自動車販売会社で整備士として電装部品の分解点検整備の実務経験がある教員により電気回路の測定、配線の修理について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
1. 自動車の基礎である電気の流れを知る 2. 今後必要な配線修理技術の基礎を修得 3. サーキットテストの測定方法を修得					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）					
1. 電気回路の読み方の基礎を修得 2. サーキットテストを使用し電気の流れを理解する 3. サーキットテストでの測定方法の修得 4. 配線修理などに必要な半田作業の習熟					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
・実習履修試験での得点評価 ※本実習は技能要件項目に該当し80点以上で認定となる。 整備科60点以上で合格 工学科70点以上で合格 80点以上：「優」 60点以上（工学科は70点以上）：「良」 60点未満（工学科は70点未満）：「未」 再試験合格の場合得点に関わらず：「可」 再試験不合格の場合、学校長の権限により判定試験を実施し、合格の場合「可」 出題試験項目 ① サーキットテストを使用した電圧・電流・抵抗測定 ② ギボシ作成 ③ 筆記試験（電気図記号、サーキットテスト使用方法、単位換算）					
5. 準備学習					
自動車工学テキストを使用し、電気図記号について予習しておくこと。					

※●⇒実務経験がある教員

※■⇒日産資格保持者

